

教科	地理歴史		科目	日本史B	単位数	2
学年	2年		類型	商業科		
教科書(出版社)	詳説日本史 改訂版(山川出版社)					
副教材(出版社)	プロムナード日本史(浜島書店)					
授業の概要	教科書に沿って日本史の全体像を理解する。通史的に日本の歩みを学習する中で、歴史的背景や展開、歴史的意義を探究する。					
授業の目標	わが国の歴史の展開を、世界史的視野に立って総合的に考察させ、わが国の文化と伝統の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を養い、国民としての自覚と国際社会に生きる日本人としての資質を養う。					
年間 学習 計画	学習内容(単元・項目)			学習目標		
	1 学期	1 日本文化のあけぼの (1)文化のはじまり (2)農耕社会の成立 (3)古墳とヤマト政権 2 律令国家の形成 (1)飛鳥の朝廷 (2)律令国家の成立		以下の項目に関して、文化的特質を理解する。 ・旧石器文化、縄文文化、弥生文化など、原始時代の人々の生活や文化を理解する。 ・古代天皇制の確立と古代前半の政治情勢、律令制度を理解する。		
	2 学期	(3)平城京の時代 (4)天平文化 (5)平安王朝の形成 3 貴族政治と国風文化 (1)摂関政治 (2)国風文化 (3)地方政治の展開と武士 4 中世社会の成立 (1)院政と平氏の台頭 (2)鎌倉幕府の成立 (3)武士の社会 (4)蒙古襲来と幕府の衰退 (5)鎌倉文化		以下の項目に関して、古代貴族社会から中世武士社会への推移を理解する。 ・律令制度の確立と政界の対立を理解する。 ・摂関政治による貴族社会の熟成と凋落、荘園制の仕組みについて理解する。 ・鎌倉幕府の成立過程と公武二重支配の構造について理解する。 ・元寇についてその歴史的意義を考える。		
	3 学期	5 武家社会の成長 (1)室町幕府の成立 (2)幕府の衰退と庶民の台頭 (3)室町文化 (4)戦国大名の登場 6 幕藩体制の確立 (1)織豊政権 (2)桃山文化 (3)幕藩体制の成立 (4)幕藩社会の構造		以下の項目に関して、中世から近世武士社会、幕藩体制の確立を学習する。 ・室町幕府の成立過程について理解する。 ・応仁の乱が与えた影響と戦国時代という実力社会が到来した過程を考察する。 ・織田信長と豊臣秀吉の統一事業、徳川家康の江戸幕府成立について理解する。		
観点 別 評価	関心・意欲・態度		思考・判断・表現		資料活用の技能	知識・理解
	日本の歴史の概観への関心と課題意識を深め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生きるようとする資質を養う。		日本の歴史から課題を見だし、文化の多様性と現代社会の特質を多面的・多角的に考察するとともに、公正に判断する。		日本の歴史についての諸資料を収集し、有用な情報を選択して活用することを通し、歴史的事象を追究する方法を身に付ける。	日本の歴史についての基本的な事柄を、世界の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
備考	4つの観点に基づき、学期ごとに100点法で評価し、学年末には各学期の評価を平均し総合的に評価する。					